

誠実に！真剣に！
情熱を持って！

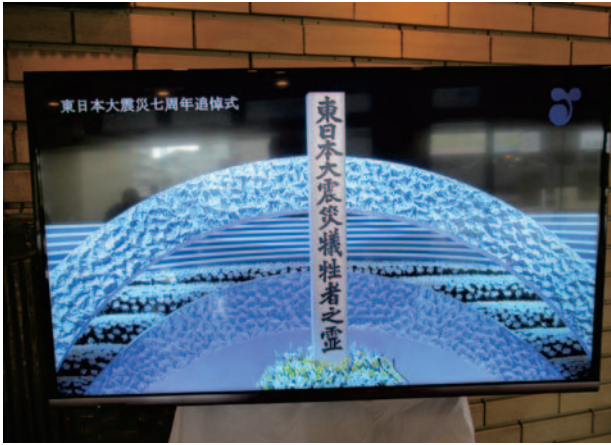
まさのぶ通信

Vol.14

発行：おりはら政信市議会議員 山形市沼木863-2 TEL:023-643-5094

2018.4.4

東日本大震災七周年 追悼・復興祈念式 !



忘れもしない2011年3月11日(金)午後2時46分、長時間にわたって大きな揺れが続きました。そして、停電。その後、詳細が分かってくるとその甚大な被害に呆然となりました。

発災から七年が経過して、山形市役所千年和鐘前で東日本大震災七周年追悼・復興祈願式が行われました。国の追悼式に併せて、国歌斉唱、黙とうが行われる中、佐藤孝弘山形市長による千年和鐘の打鐘が行なわれました。

東日本大震災は過去の出来事ではなく、現在進行形で続く災害です。現在も山形県内には、未だ2000人の方々が、山形市内には800人の方々が避難されています。この震災で尊い命を落とされた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに被災された方々に一日も早く平穏な日々がくることを願いながら、私も千年和鐘を打鐘させて頂きました。

佐藤孝弘山形市長から政策提言の回答書を頂きました！



2月23日(金)、昨年の12月26日(火)に佐藤市長に手渡した「平成30年度予算編成にかかわる政策提言」の回答書を佐藤孝弘市長から頂きました。

この政策提言は、1. 世界に誇る「健康医療先進都市」実現のために(12項目)、2. 県都に

相応しいトップクラスの子育て環境整備のために(10項目)、3. 活力ある産業のまちづくりのために(5項目)、4. 市民協働のまちづくりのために(8項目)、5. 安全・安心のまちづくりのために(10項目)の5つの大きな柱からなり、新規16件、継続拡充22件、継続7件の全45件となっています。

佐藤市長からは事前に打ち合わせていた10項目について詳細に亘って説明を頂きました。その後、さらに意見交換をさせて頂きました。

権沢コミュニティセンターを視察

3月13日(火)、環境建設委員会で新しく建設されている山形市権沢コミュニティセンターを視察しました。

この施設は、約3億円を掛けて建設されています。敷地面積:2741.98 m²、建設面積:888.25 m²、延べ面積:766.00 m²、木造平屋建てとなっています。

そして、この施設には新たな再生可能エネルギー活用として地下水を熱源とした空調等設備(地下水熱源ヒートポンプシステム)が導入されています。

施設にはエアコン12台が設置されていますがヒートポンプ2台で全館の冷暖房を賄います。併せて身体障がい者用等の駐車場5台分を外構工事に併せて無散水融雪設備として整備する計画となっています。

これによると、二酸化炭素排出量が従来型の設備比から見ると約34%の削減、ランニングコストでは従来型の設備比から見ると約18%の削減となることでした。

